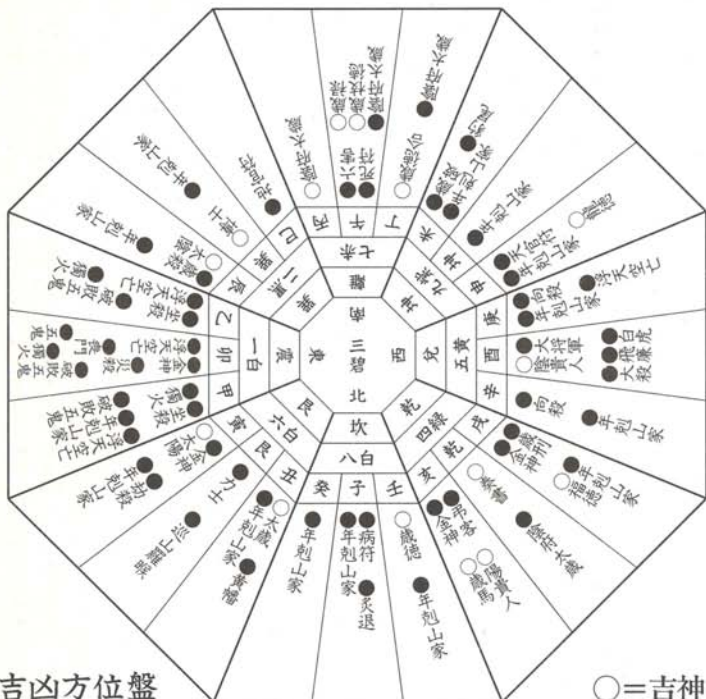


年の吉方・凶方

1997

丁丑年吉凶方位



※方位盤は子(北)が下になるので注意。

平成九年丁丑年の吉凶方位盤について
 1997年(平成9)丁丑年は西方、西南方が凶方になります。
 とりわけ西南方の未方には歳破と豹尾が連座し、凶意を増すため油断なりません。
 また西方には五黄閔殺がめぐり、西方に大殺・大將軍・飛廉・白虎が徒党を組み、陰貴人のみでは凶意は抑えられません。さらに庚方と辛方向殺が座し、また庚方に浮天空亡もめぐって、凶星が一群となり西方を挟んでいるので今年の西方は増改築や補修、移転、土地購入は避けるべきでしょう。
 なお、年三殺のうち、寅方の劫殺は太陽がこれを抑え、辰方の歳殺は太陰がこれを抑え、凶意は半減しますが、残る卯方の災殺だけは凶方として作用します。
 北方、南方、北西方は吉方になります。北方の壬方に歳徳、南方の丁方に歳徳合、午方に歳枝徳・歳禄、北西方の戌方に福徳、乾方に奏書亥方に陽貴人・歳馬と集まり、これらの方向に増改築、補修、移転、土地購入は支障はありません。

●九星は新暦97年1月5日16時24分～98年1月5日22時11分
 ●干支・吉凶方位は新暦97年2月4日4時2分～98年2月4日